

香川小児病院・医長 夫敬憲氏



●ぶ・きよんほん 1990年  
徳島大医学部卒。徳島赤十字病  
院、国立善通寺病院、高知赤十  
字病院などを経て、94年から現  
職。日本脳神経外科学会専門医、  
日本神経内視鏡学会技術認定  
医。2009年、日本こども病  
院脳神経外科医会長。大阪市出  
身 39歳。

必要だ。

—そのほかの注意すべき  
中枢神経障害の疾病は。

中学生以下の子どもたち  
がかかると脳の中中枢神経障害  
は、先天性が半数を占める。  
原因のほとんどが判明してい  
ないだけに、専門医による  
早期の診察が必要だ。香  
川小児病院は、中・四国唯  
一の小児脳神経外科専門施  
設として、さまざまな症例  
に取り組んでいる。同院の  
夫敬憲医長に、最先端の治  
療法などを聞いた。

### 小児の脳中枢神経障害

## 先天性が半数占める

### 原因不明、専門医診察を

—子どもたちがかかる脳  
障害は、どのようなものか  
あるのか。

先天性の中中枢神経障害と  
して一番多いのが水頭症。  
症状としては脳の髄液循環  
が悪く、脳室の中に髄液が  
たまる。知的障害を引き起  
こす可能性もあり、治療し  
ないと死に至る場合もあ  
る。

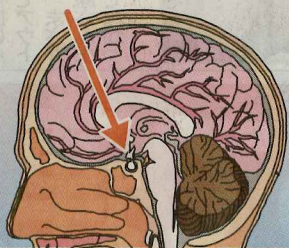
治療法として、一般的に  
は施されるのがシャント手  
術。髄液がたまっていると  
ころに特殊チューブを入

脳室の底に穴を開け、髄液

を脳表面で吸収させる内視  
鏡手術がここ15年ほど普及  
してきた。

—内視鏡手術の利点は。  
シャント手術では、成長  
により挿入したチューブの  
長さが足りなくなると、また  
異物が入ることで、合併症  
の可能性も出ている。

内視鏡手術なら数センチの切  
開で済み、体へのダメージ  
が比較的少ないのが最大の



水頭症での内視鏡手術

矢印の方向に内視鏡を挿入し  
第3脳室底に小孔を開ける。

利点。ただし、閉塞性でな  
い場合や、髄液吸収に障害  
がある場合はこの方法では  
施術できない。1歳未満の  
乳児には慎重な適応判断が  
べて格段に高い。  
脳腫瘍や脳挫傷などさま  
ざまな原因があるが、脳の

中の電気回路がショートす  
る状態だと考えればいい。  
全身がけいれんするとい  
う症状以外にも、動作が止ま  
って眼球が偏位するなどの  
症状が現れる。  
—治療法はどうなってい  
るのか。  
てんかんの8割は抗けい  
れん剤を投薬することで予  
防できる。残りの2割が発  
作を抑制できない難治性て  
んかんだが、脳波やMRI

検査などでてんかんの焦点  
（発作を起す起源）を特  
定できれば、外科的手術で  
治療できることがある。一  
番多いのは側頭葉の海馬硬  
化症で、切除することで完  
治が期待できる。

四国では残念ながら専門  
医が少ないため、その知識  
が浸透していない。てんか  
んは子どもだけの病気では  
ない。悩みを持ち続けている  
人は、ぜひ診察を受ける  
ことを勧めたい。

—妊婦らが心掛けること  
は。  
先天性の中中枢神経障害  
は、生まれる前に産婦人科  
で受診すれば、エコーで判  
明することが多い。治療で  
完治する場合もあり、医師  
から出産前に伝えられる  
と、どんな治療が必要で  
この病院なら治療を受けら  
れるか、前もって準備でき  
ると思う。

#### ■香川小児病院

中・四国で唯一、小児を専門とする  
脳神経外科を持つ。小児脳腫瘍や脳血  
管障害、先天性疾患を中心に診療を行  
っており、手術件数は年間約100件を  
数える。

所在地：善通寺市善通寺町2603  
電話：代表 0877 (62) 0885  
<http://www.kagawasy-hosp.jp/>